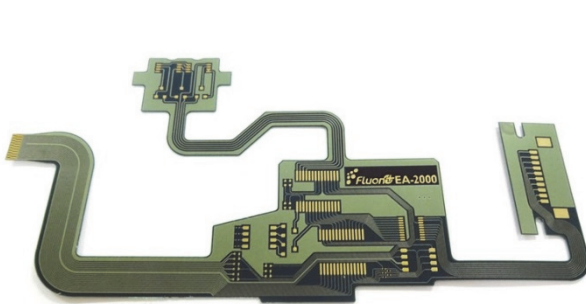


2018年8月30日

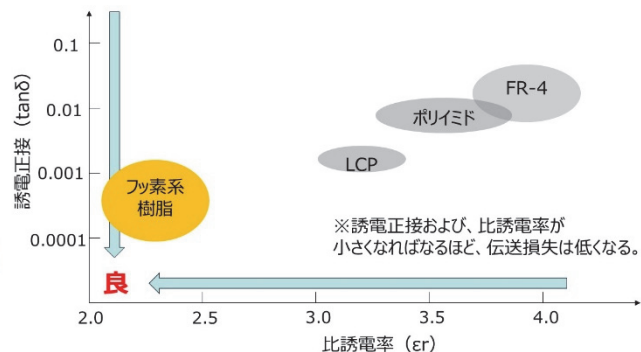
AGC、5G 高速高周波プリント基板用材料 フッ素樹脂 Fluon+ EA-2000 の生産能力を大幅増強

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、主に 5G^{*1} 高速高周波向けプリント基板用材料として使用可能な、フッ素樹脂Fluon+（フルオンプラス）EA-2000 専用製造設備導入による生産能力の大幅増強を決定しました。2020 年の 5G本格実用化に向け今後見込まれる需要の大幅増加に対応するため、供給体制を新たに当社千葉工場に構築し、2019 年 9 月より稼働を開始します。

あらゆるモノがインターネットに接続するIoTの時代を迎え、2020 年を目途に 5Gの運用が開始される見込みです。高周波帯を利用する 5G向けプリント基板用材料であるCCL^{*2}には、伝送損失^{*3}の低い材料が求められています。AGCのフッ素樹脂Fluon+ EA-2000 は、耐熱性、電気特性などフッ素樹脂の優れた特性を維持しつつ、接着性・分散性をプラスした製品です。本製品を用いたプリント基板を使用した場合、既存材料に比べて伝送損失を 30%以上低減することができます(28GHz帯で比較)。更に優れた接着性・分散性を持つため、お客様の加工形態によらずフッ素樹脂の優れた低伝損特性を活かすことが可能です。



EA-2000 を用いた 5G 高速高周波プリント基板



出典：「日経エレクトロニクス 2017 年 8 月号」を元に当社が編集

またEA-2000 の優れた低伝損特性は、フレキシブルCCL、リジッドCCL共に適用が可能なため、スマートフォンなどのモバイル機器をはじめ、基地局、サーバー、車載用など様々なプリント基板に展開可能です。今後 5G実用化に伴い需要の大幅な増加が見込まれることから、この度EA-2000 の生産能力を大幅に増強します。

AGC グループは、長期経営戦略「2025 年のありたい姿」において、モビリティ及びエレクトロニクス事業を戦略事業と位置付けており、中でも 5G を大きな事業機会と捉えています。今後も長年培ったガラス・電子・化学品・セラミックスの技術を複合化させ、次世代高速通信技術の発展に貢献すると共に、この分野で積極的に事業を拡大していきます。

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 株式会社 広報・IR 部長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*当社は 2018 年 7 月 1 日より旭硝子株式会社から AGC 株式会社へ社名を変更しました。

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。

<注釈>

- *1: 5G: 第五世代移動通信システム。「高速大容量」「超高信頼性・低遅延」「超大量接続」が要求特性。
- *2: CCL: 銅張積層板のこと。(Copper Clad Laminate)
- *3: 伝送損失: 通信線路上を流れる電気信号の劣化度合いのこと。

<ご参考>

■ AGC のフッ素樹脂事業に関して ■

AGCのフッ素樹脂事業は、Fluon®ブランドの下 ETFE、PTFE、PFAをラインアップし、お客様の要求特性、加工条件に合わせて様々な要望にお応えしてきました。2018年7月1日より「当社のフッ素樹脂 Fluon の製品と技術を用いてフッ素プラスアルファの価値と機能を提案します」を新たな方針として、Fluon+ブランドを立ち上げました。EA-2000 は、Fluon+ ADHESIVE の一つとして、プリント基板用材料以外にも、コーティング・ライニング用材料やコンポジット材料として使用可能です。Fluon+ブランドのラインアップは以下の通りです。

| | | |
|---|--|---|
|  | <p>熱可塑性フッ素樹脂(ETFE、PFA 等) に導電性などの機能をプラス <用途> 積層ホース/チューブ、マスターバッチなど</p> |  |
|  | <p>PTFE に耐クリープ性や耐摩耗性などの機能をプラス <用途> 自動車摺動部品、各種シール材など</p> |  |
|  | <p>接着性をもつフッ素樹脂で他素材にフッ素の機能をプラス <用途> 電子部材、コーティング・ライニングなど</p> |  |
|  | <p>樹脂、金属、炭素繊維など他素材に複合、フッ素樹脂の特性をプラスし、他素材の物性を向上 <用途> エンブラや CFRTP の耐衝撃性向上など</p> |  |

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 株式会社 広報・IR 部長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*当社は 2018 年 7 月 1 日より旭硝子株式会社から AGC 株式会社へ社名を変更しました。

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。